

目標達成計画

作成日: 平成 24年7月9日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	23	現在も利用者の思いを理解できるよう、アセスメントチャートを利用しているが、今後はさらに充実させていきたい。	わかりやすいアセスメントの様式を作成、実施する。	・日常から声掛けを行い利用者、ご家族の思いをしっかりと記録に残していく。また、記録は、すぐに見ることができ、活用できる様式を、職員間で話し合い検討する。	12ヶ月
3	49	外出機会は増えたが、今後は個々の利用者の思いに沿った外出支援をもっと増やしていきたい。	個々の思いに沿った個別外出機会を増やす。	・利用者と積極的に話し合いをし、行きたい場所への外出行事の機会を増やす。 ・行事にとらわれず、気軽に外出できるような体制を整える。 ・ご家族参加、協力の外出行事をもっと増やしていく。	12ヶ月
3	32	入退院時のカンファレンスの際、現在は担当者が限られているので、今後は担当者不在の場合も考慮していく必要がある。	複数の職員が関われる体制を作っていく。	・入退院時のカンファレンスの際は担当職員のみが出席するのではなく、他の職員も同席する。 ・そのための人員配置も随時検討していく。	12ヶ月
4	36	毎年開催しているが、ご家族や近隣地域のさらなる理解の浸透、協力が必要なので、勉強会を実施していきたい。	認知症に対する勉強会を計画、実施し、理解を深めて頂く。	・ご家族や近隣地域の皆様を対象に認知症に対する勉強会を計画、実施する。 ・終了後アンケートを実施し、次回へつなげる。	12ヶ月
5					

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。